

2020年7月10日

ボーイスカウト都道府県連盟
理 事 長 各 位
県連盟コミッショナー 各 位
事 務 局 長 各 位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

事 務 局 長 木 村 公 一

文部科学省委託事業に関するお知らせとお願い ～地域での子どもの自然体験活動推進事業への取り組み～

6月14日開催の県連盟コミッショナー会議で、概要の説明を行いました標記事業について、本日、改めまして、現在、文部科学省に申請している日本連盟での事業取り組み計画についてお伝えいたします。各県連盟におかれましては、本事業に積極的にご参加いただきたく、ご検討をお願い申し上げます。

文部科学省では、新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもたちの屋外での活動の減少、また、未知の感染症に対する不安感などが、子どもたちの成長にとって良くない影響を及ぼす恐れがあるとして、子どもたちの感じている不安や閉塞感を打破し、元気を取り戻して、健やかな成長を図る事業を推進するとして委託事業の公募がありました。この事業は、各地域の感染状況及び感染防止に十分留意した上で、自然の中での体験活動を充実する取組を全国的に展開するもので、事業の実施は、自然体験活動実施のノウハウや指導者等を有し、全国規模又は地域規模の取組を企画、実施できる団体に委託することとし、全国組織を持つ団体は、中央組織が一括で委託することが望ましいとしています。

そこで、日本連盟では、この事業については、文部科学省のねらいとするところから、**各地域で行われているスカウト募集の折の一般児童を招待して行う自然体験活動をその機会として展開していく**こととし、過去に行いました一般児童を受け入れての特別な事業を計画するのではなく、ふだんの活動に体験参加できるような形で計画を進めてまいります。

まずは、事業概要をご理解のうえ、各団、地域、県連盟で行われている自然体験活動を伴う募集活動を把握していただき、事業計画数の調整をさせていただきたく存じます。日本連盟では、現在、全国711会場での展開を考えておりますが、こちらは県連盟内4ケ団で1会場、地区1会場、県連盟1会場を想定したものです。実際には各県連盟のご希望をお伺いして実施数を調整してまいります。

繰り返しとなりますが、本事業は、子どもたちの健やかな成長を図るための活動が一義的なものですが、活動に参加される子どもたち、ご家庭にスカウト運動の楽しさ、すばらしさをお伝えする機会となりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

記

添付資料：

- 文部科学省委託事業「子どもの心身の健全な発達のための子どもの自然体験活動推進事業」(日本連盟まとめ)
- 委託事業要項(文部科学省6月3日公募資料)
- 日本連盟事業計画案

以上

子どもの心身の健全な発達のための子どもの自然体験活動推進事業

(S A J 概要まとめ)

文部科学省による委託事業 ねらい

新型コロナウイルス感染症の影響（屋外での活動の減少、未知の感染症に対する不安感）により、子供たちの成長にとって良くない影響を及ぼす恐れがあることから、閉塞感を打破し、子供たちの元気を取り戻すとともに健やかな成長を図れるよう、各地域の感染状況及び感染防止に十分留意した上で、自然の中での体験活動を充実する取組を全国的に展開する事業を行う。

概要

1. **実施時期** 土・日・祝日、夏休みなどの長期休み ※学校が再開されていること
2. **実施頻度** 複数回（多くの子どもが参加できるように）
3. **委託先**（委託期間 2021. 3 月まで）
 - ・ 自然体験活動実施のノウハウや指導者等を有し、全国規模又は地域規模の取組を企画、実施できる団体。
 - ・ 全国組織を持つ団体は、中央組織が一括で委託することが望ましい。
※委託手続： 参加表明（6/17 17 時まで） 企画提出（6/24 15 時まで）
4. **対象** 小学生、中学生（ビーバーからボーイまで）
※会員に限定せず、広く募集を行うこと。
5. **プログラム**
近隣地域の自然（屋外）環境（例：山岳・山麓・河川・湖・海浜・公園（自然環境を有する）等）を中心としたプログラム。
要項中の例：登山、ハイキング、カヤック、シュノーケリング、野外炊事、
図鑑を使った星空・動植物観察、農山漁村地域の特性を活かした体験活動など
6. **安全管理**
 - ①自治体（保健衛生部局）と適切に連携
 - ②学校再開ガイドラインの感染症対策に留意する
 - ③適切な安全管理対策（安全管理マニュアルの作成）を講じること
7. **成果の把握**
独立行政法人国立青少年教育振興機構「リフレッシュ・キャンプ参加者アンケート調査」にて使用されたアンケート項目を基に参加者に対してアンケート調査及び聞き取り調査を実施し、事業の効果を分析・報告。
8. **関連事業**
本事業は、「子供の自然体験活動推進全国キャンペーン」の一環としていく。キャンペーンは、国立及び地方の青少年教育施設、民間団体（民間青少年教育団体、約1, 0 0 0の機関と団体）の力を結集。自然体験活動に関する推進月間を設け、全国各地でキャンペーン活動、指導者、保護者等に自然体験活動の必要性を理解してもらう全国的なフォーラムの開催などを検討。
9. **委託経費**
諸謝金、旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、借損料、会議費、人件費、雑役務費、保険料、一般管理費

以上

概要

- 事業名 ポーイスカウトとあそぼう ワクワク自然体験（仮称）
- 文部科学省公募「子供たちの心身の健全な発達のための子供の自然体験活動推進事業」について、日本連盟で一括委託のうえ、各連盟と連携し、全国で展開する。
- 本事業は、各団で改めてプログラムを構築するのではなく、例年、団で行っている自然体験をベースにしたスカウト募集集会、体験入隊の機会を活用して行う。
- 本事業としての対象は、小学生、中学生。
- 県連盟には、事業回数を構成団数に鑑み示す。
- 県連盟主催1回（47県連盟）、地区主催1回（203地区）、4個団当たり1回（1850団）の合計 全国711回

北海道	20	神奈川	39	滋賀	9	香川	6
青森	3	山梨	6	京都	21	愛媛	13
岩手	6	東京	72	兵庫	38	高知	2
宮城	10	新潟	11	奈良	17	福岡	16
秋田	3	富山	11	和歌山	8	佐賀	4
山形	6	石川	8	大阪	45	長崎	4
福島	12	福井	5	鳥取	7	熊本	12
茨城	17	長野	12	島根	8	大分	4
栃木	12	岐阜	12	岡山	9	宮崎	7
群馬	12	静岡	38	広島	13	鹿児島	7
埼玉	38	愛知	59	山口	11	沖縄	6
千葉	36	三重	5	徳島	7	合計	711

- 実際の振り分け数は、県連盟に依頼。
- 日本連盟から募集事業内容を示し、委託金などのおおよその規模を各県連盟に決定してもらう。

事業 活動内容（規模）

活動内容	時間	参加対象人数
1.比較的簡易な体験活動	半日程度	20人~30人
2.野外炊事体験等有り	1日	20人
3.ハイキング等の体験	1日	20人

内容（1）474会場 内容（2）（3）237会場 計 711会場

実施期間

8月末から3月の第一週まで 土日祝祭日（年末年始は除く）65日間+長期休暇
※ 711回 ÷ 65日 = 1日の休日で、均等に展開されると全国で10回～11回事業を開催のペース

事業費

- 事業費は、諸謝金、旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、借損料、会議費、人件費、雑役務費を含む
- 事業は、受益者負担により運営されるので、参加者個々の交通費、食費などは委託費の対象外となる。
- 各経費の取扱いは日本連盟で取扱い要領を作成する。

各県連盟への委託経費の内容（調整中）

- 会場毎の経費
 - 教材費（1～3万円程度）、感染症対策費、チラシ印刷費（一会場3000枚）、共済加入費
- 各県連盟での経費
 - 事業運営費（会場数で決定）、支払振込手数料 等

今後の予定

- 文部科学省の委託決定（7月中旬）
- 委託契約（7月末）
- 各県連盟と事業調整（7月中旬から）
- 8月下旬から事業実施

以上